

様式 1 （主な取組）

「主な取組」 検証票

施策展開	2-(7)-ア	計画的な生活基盤の整備	施 策	③安定的なエネルギー供給体制の確保
			施策の小項目名	○電気の安定的かつ適正な供給の確保に係る措置等
主な取組	電気の安定的かつ適正な供給の確保		対応する成果指標	エネルギー自給率
施策の方向	・ エネルギーの安定供給は、県民生活や産業活動における重要な基盤であることから、事業者との連携の下、再生可能エネルギーの導入拡大やLNGの利用拡大と連動して石炭火力の低減を段階的に進めるとともに、離島における海底送電ケーブルの更新等の促進や、電気料金の上昇抑制に向けた電気の安定的かつ適正な供給の確保に係る措置等に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
電気の安定的かつ適正な供給の確保のため、電気事業者や国等と協議等を行う。	事業者,国,県	電気の安定的かつ適正な供給の確保の推進		
		事業者や国等との協議(累計)		
		1回	1回(2回)	1回(3回)
担当部課【連絡先】	商工労働部産業政策課		【 098-866-2330 】	関連URL
				—

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況						(単位：千円)			
予算事業名			—			予算事業名		—	
主な財源		実施方法		R4年度 決算額		R5年度 決算見込額			
—		—							
令和5年度活動内容						令和6年度活動計画			
電気の安定的かつ適正な供給の確保のため、電気事業者と協議した。						電気の安定的かつ適正な供給の確保のため、電気事業者と協議する。			

活動指標名		事業者や国等との協議（累計）		R5年度			進捗状況	活動概要
		R3年度	R4年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値		—	1回	1回	1回（2回）	100.0%	順調	電気の安定的かつ適正な供給の確保のため、電気事業者と協議した。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

電気の安定的かつ適正な供給の確保のため、電気事業者と予定通り協議したため、順調とした。

(2) これまでの改善案の反映状況	
令和5年度の取組改善案	反映状況
今後も電気の安定的かつ適正な供給を続けていくために、化石燃料への依存を低減し再生可能エネルギーを導入拡大することについても、電気事業者と協議する必要がある。	今後も電気の安定的かつ適正な供給を続けていくために、化石燃料への依存を低減し再生可能エネルギーを導入拡大することについても、電気事業者と協議した。

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	電気の安定的かつ適正な供給の確保を図りつつ、再生可能エネルギーを導入することについて、引き続き電気事業者と協議を続ける必要がある。	⑧ その他	電気の安定的かつ適正な供給の確保を図りつつ、再生可能エネルギーを導入することについて、引き続き電気事業者と協議を続ける。

様式 1 （主な取組）

「主な取組」 検証票

施策展開	2-(7)-ア	計画的な生活基盤の整備	施 策	③安定的なエネルギー供給体制の確保
			施策の小項目名	○電気の安定的かつ適正な供給の確保に係る措置等
主な取組	海底ケーブル新設・更新の促進		対応する成果指標	エネルギー自給率
施策の方向	・ エネルギーの安定供給は、県民生活や産業活動における重要な基盤であることから、事業者との連携の下、再生可能エネルギーの導入拡大やLNGの利用拡大と連動して石炭火力の低減を段階的に進めるとともに、離島における海底送電ケーブルの更新等の促進や、電気料金の上昇抑制に向けた電気の安定的かつ適正な供給の確保に係る措置等に取り組めます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R4	R5	R6
海底ケーブルの新設・更新を促進するため、事業者と協議等を行う。	事業者,県	海底ケーブル新設・更新		
		海底ケーブル新設・更新の促進に係る事業者との協議回数（累計）		
		1回	1回（2回）	1回（3回）
担当部課【連絡先】	商工労働部産業政策課		【 098-866-2330 】	関連URL
				—

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況					(単位：千円)			
予算事業名	—				予算事業名	—		
主な財源	実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額		R6年度			
					主な財源	実施方法	当初予算額	
—	—				—			
令和5年度活動内容					令和6年度活動計画			
海底ケーブルの新設・更新を行う事業者と協議した。					海底ケーブルの新設・更新を行う事業者と協議する。			

活動指標名	海底ケーブル新設・更新の促進に係る事業者との協議回数（累計）		R5年度			進捗状況	活動概要
実績値	R3年度	R4年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
	—	1回	1回	1 回（2 回）	100. 0%	順調	電気の安定的かつ適正な供給の確保のため、電気事業者と協議した。

様式 1 （主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
予定通り、海底ケーブルの新設・更新を行う事業者と協議を行ったため、順調とした。	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和5年度の取組改善案	反映状況
更新の状況を確認するとともに、事業者と協議し、進捗状況を管理する必要がある。	更新の状況を確認するとともに、事業者と協議し、進捗状況を把握した。

3 取組の検証 (Check)	
類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	引き続き更新の状況を確認するとともに、事業者と協議し、進捗状況を管理する必要がある。

4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容
⑧ その他	引き続き更新の状況を確認するとともに、事業者と協議し、進捗状況を把握する。

様式 1 （主な取組）

「主な取組」 検証票

施策展開	2-(7)-ア	計画的な生活基盤の整備	施 策	③安定的なエネルギー供給体制の確保
			施策の小項目名	○エネルギーの自立分散化の推進による安定供給と強靱性（レジリエンス）の強化等
主な取組	地域マイクログリッドの導入促進		対応する成果指標	エネルギー自給率
施策の方向	・エネルギーの自立分散化を推進し、集中的なエネルギー供給システムの技術的・経済的・対外的弱点を補いつつ、安定供給と強靱性（レジリエンス）の強化を図るとともに、デジタル技術等の活用により社会全体の効率的な電力使用に取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R4	R5	R6
県内市町村と連携し、地域に適した地産地消の再生可能エネルギーの導入拡大を図るため、地域マイクログリッドの広報啓発等を行う。	事業者,県,市町村	マイクログリッドに係る広報啓発及び民間事業の促進		
		マイクログリッド導入検討地区数（累計）		
		1件	1件（2件）	1件（3件）
担当部課【連絡先】	商工労働部産業政策課		【 098-866-2330 】	関連URL
				—

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況						(単位：千円)			
予算事業名			—			予算事業名		—	
主な財源		実施方法		R4年度 決算額		R5年度 決算見込額			
—		—		—		—			
令和5年度活動内容						令和6年度活動計画			
地域マイクログリッドの活用を促進するため、市町村を対象としたマイクログリッドの勉強会を実施し、導入促進に向けた広報啓発等を実施した。						地域マイクログリッドの活用を促進するため、市町村を対象としたマイクログリッドの勉強会を実施し、導入促進に向けた広報啓発等を実施する。			

活動指標名		マイクログリッド導入検討地区数 (累計)		R5年度			進捗状況		活動概要		
		R3年度		R4年度		実績値(A)		目標値(B)		達成割合 A/B	
実績値		—		2件		4件		1 件（2 件）		100.0%	
										順調	
進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果											
県内の 4 市町村において、地域マイクログリッドの取組を実施していることから、順調と判断した。											
(2) これまでの改善案の反映状況											
令和5年度の取組改善案						反映状況					
地域マイクログリッドの導入促進については、県内市町村と連携が必要となることから、市町村向けの普及啓発や勉強会を実施し、地域マイクログリッドの認知度向上や機運醸成等を図る。						地域マイクログリッドの導入促進については、県内市町村と連携が必要となることから、市町村向けの普及啓発や勉強会を実施し、地域マイクログリッドの認知度向上や機運醸成等を図った。					

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他（改善余地の検証等）	地域マイクログリッド係る各自治体のアンケート回答数が23件（56％）であった。	⑧ その他	無回答市町村に対し、再度のアンケートや勉強会を実施し、地域マイクログリッドの認知度向上や機運醸成等を図る。

様式 1 （主な取組）

「主な取組」 検証票

施策展開	2-(7)-ア	計画的な生活基盤の整備	施 策	③安定的なエネルギー供給体制の確保
			施策の小項目名	○安定的なエネルギー源の確保
主な取組	県内産出エネルギーの利用拡大の推進		対応する成果指標	エネルギー自給率
施策の方向	・ 県内産出エネルギーである再生可能エネルギーや水溶性天然ガス等の利用拡大を推進し、安定的なエネルギー源の確保に取り組めます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)		実施 主体	年度別計画		
			活動指標(アウトプット)		
			R4	R5	R6
県産水溶性天然ガスの利用拡大の推進。		県,市町村,事業者	水溶性天然ガス等活用に係る調査等	県内産出エネルギーの利用拡大の推進	
			水溶性天然ガスの利用拡大の推進に向けた民間事業者との協議回数(累計)		
			1回	1回(2回)	1回(3回)
担当部課【連絡先】	商工労働部産業政策課		【 098-866-2330 】	関連URL	—

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況					(単位：千円)				
予算事業名		地下資源利活用推進事業			予算事業名			-	
主な財源		実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額	R6年度				
一括交付金 (ソフト)		補助	24,412	0	主な財源		実施方法	当初予算額	
					—		—		
令和5年度活動内容					令和6年度活動計画				
県産水溶性天然ガスの利用拡大に係る調査等を実施する民間事業者に対し1件支援する予定であったが、公募の結果、申請はなかった。					県産の水溶性天然ガスの活用につながる取組を進めるため、引き続き事業者へのヒアリングを実施する。				

活動指標名		水溶性天然ガスの利用拡大の推進 に向けた民間事業者との協議回数 (累計)		R5年度			進捗状況	活動概要
実績値		R3年度	R4年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
		—	1回	4回	1回(2回)	100.0%	順調	水溶性天然ガスの利用拡大の推進に向け事業を検討する民間事業者に対し計4回のヒアリング調査を実施した。

様式 1（主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
設定した目標以上に県産水溶性天然ガスの活用を検討する民間事業者等に対しヒアリング調査を終えていることから順調と判断した。	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和5年度の取組改善案	反映状況
県産水溶性天然ガスの利用拡大を図るためガス消費機器等に与える影響について検証する。	民間事業者が行う県産水溶性天然ガスのガス消費機器等の実証事業への補助について、公募したが申請がなかった。なお、民間事業者に対し活用検討に向けてヒアリングを行った。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	エネルギーの地産地消を促進し、沖縄県のエネルギー自給率を引き上げるためにも、県内に賦存する水溶性天然ガスの利活用を図る必要がある。	⑧ その他	県産の水溶性天然ガスの活用につながる取組を進めるため、引き続き事業者へのヒアリングを実施する。
⑦ その他(改善余地の検証等)	民間事業者が行う県産水溶性天然ガス実証事業については、公募の結果、申請はなかったが、同ガスの利活用拡大を図るためには、引き続き民間事業者へのヒアリングを行っていく必要がある。	⑧ その他	引き続き、県産水溶性天然ガスの利用拡大に取り組む民間事業者へのヒアリング等を通じて事業化への課題等を把握し、支援策等を検討していく。